

## 官民連携バイオガス発電事業の発電事業者選定について

### 1. 概要

平成32年に供用開始が予定されているごみ焼却施設の排熱を、終末処理場の暖房や消化槽加温に使用することにより、発電用消化ガスの増量が見込まれます。このことから、更なる活用を目的に発電事業の検討を行った結果、FIT制度（固定価格買取制度）を活用した民間発電事業者により進めることとなり、事業化に向け手続きを進めているところですが、今回、公募型プロポーザルにより優先交渉権者を選定しました。

### 2. 公募型プロポーザルの実施

- 1) 事業名 恵庭下水終末処理場 バイオガス発電事業
- 2) 選定方法 要求仕様書及びプロポーザル実施要領を基に、公募により参加者を募集し、審査により優先交渉権者を決定した。

#### 3) プロポーザル実施スケジュール

ア) 公募開始	6月 2日
イ) 参加申込書の提出期限	6月23日
ウ) 資格審査	6月29日
エ) ヒアリング	8月24日
オ) 事業者決定	8月29日
カ) 優先交渉権者公表	9月 5日
キ) 基本協定締結	9月19日

### 3. プロポーザルの結果

- 1) プロポーザル参加業者 2社
- 2) 優先交渉権者 水ing株式会社 北海道支店  
(札幌市中央区北7条西15丁目28番11号)

### 4. 今後のスケジュール（予定）

- 1) 事業契約締結 平成30年2月頃  
※発電事業者が行う事業計画認定及び電力の接続供給契約が完了後に締結する。
- 2) 事業契約期間 平成30年2月頃～平成52年3月末
- 3) 消化ガス売却期間 平成32年4月～平成52年3月
- 4) 発電設備整備 平成31年1月～平成32年3月末